

令和6年度



総合型地域スポーツクラブアドバイザー 活動報告（4月～6月）

総合型地域スポーツクラブ（総合型クラブ）には、地域課題解決を担うという1つの役割があります。しかし、現実的には各クラブがどこまでその地域の課題解決に向き合い活動しているかは不透明です。当然、その地域の課題も違えば、担う分野も違う、それだけ多様化する社会情勢の中では難しさを感じます。それでも、その地域に総合型クラブの存在が担う役割はあるのです。クラブアドバイザーとしては、その地域にある課題解決に向けて、各クラブがいかに向き合えるか、そのための体制づくりはどうか、といったアドバイスをすることも1つの重要な役割だと考えています。

4月

クラブ・市町巡回

年度が替わり、各クラブで新規教室の開講などを含めた事業計画を立て始めています。それに併せてクラブ運営の助言に回り、計画をより具体的にできるようサポートしていますが、内容によっては行政部署の協力・連携も必要になります。また、この時期は行政部署においても人事異動による担当者の交代があり、まずは当該市町の総合型クラブの知識を提供し、クラブへの理解を得ることから始めています。

地域のスポーツ環境を整えていくためには、クラブ・行政間の協力が必要です。現場で安心・安全に活動できるクラブと、それを支える行政部署が一丸となって取り組んでいけるよう、関係各所への巡回指導が重要です。

5月

福井県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会総会

令和6年5月11日（土）に令和6年度の福井県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会総会が開催されました。議案は全て承認され、福井県補助事業の紹介など、クラブの支援策を示しながら地域スポーツを盛り上げて行こうと、前向きな総会となりました。

参加クラブや県の担当者とクラブ支援策について意見交換することもでき、より良い関係性の構築を目指して助言していきます。



5月

総合型地域スポーツクラブ育成支援事業

総合型クラブ育成支援事業が行われました。今回の事業の狙いは、県内各クラブが設立後数10年経過した中で、今の時代に合ったクラブ運営が出来ているかの振り返りと、今後のクラブ運営を継続的にするためのヒント探しです。

県内3クラブの事例発表後、グループワークに入り意見が出されました。各クラブ運営事情は異なり課題もそれぞれです。しかし、その地域に根付くために何が出来るかを考えることは重要です。再度、しっかりした経営の柱立てを考えてもらい、サポートしていきます。



6月

地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業

今年度も、日本スポーツ協会の委託事業を活用し、地域スポーツの環境整備に取り組んでいきます。行政と地域スポーツクラブの連携は重要ですが、関係団体等の理解を促進し情報共有することも必要です。また、次年度の福井県スポーツ推進計画改定を見据えて、計画に何を謳うかと言う点でも、今後の環境整備に関わってくると思います。関係者の集まる会議等でしっかり地域スポーツクラブ（主に総合型クラブに関して）のアピールと活用を促していきたいと思います。

今年度は、まずは気付きと理解を図るために地域スポーツミーティングを2回開催する予定です。ここで、しっかり情報の共有が図れることを期待します。

